

2018年8月13日

野村アセットマネジメント株式会社

【ご参考資料】

「野村日本最高益更新企業ファンド(愛称:自己ベスト)」 設定後のポートフォリオについて

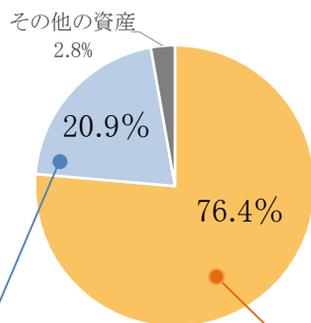
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年7月24日に設定しました、「野村日本最高益更新企業ファンド(愛称:自己ベスト)」のポートフォリオの状況についてお知らせいたします。

2018年7月31日現在の、最高益達成企業とポテンシャル企業の配分比率、業種別配分比率、組入上位10銘柄および組入銘柄数は以下のとおりです。

ポートフォリオの資産内容(2018年7月31日現在)

《最高益達成企業とポテンシャル企業の配分比率》



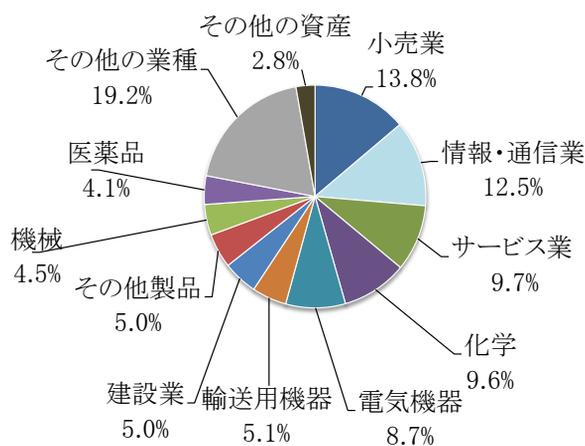
ポテンシャル企業

今後の決算において経常利益が最高益を更新し、「最高益達成企業」となることが期待できる企業

最高益達成企業

過去10事業年度において5事業年度以上で経常利益が最高益を更新した企業

《業種別配分比率》



・業種は東証33業種分類によります。

・四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

《組入上位10銘柄》

組入銘柄数 56銘柄

銘柄名	業種	最高益達成企業/ ポテンシャル企業	純資産比
ソフトバンクグループ	情報・通信業	最高益達成企業	3.5%
日本電産	電気機器	最高益達成企業	3.5%
ドンキホーテホールディングス	小売業	最高益達成企業	3.0%
ニトリホールディングス	小売業	最高益達成企業	3.0%
サイバーエージェント	サービス業	最高益達成企業	3.0%
大和ハウス工業	建設業	最高益達成企業	2.5%
バンダイナムコホールディングス	その他製品	ポテンシャル企業	2.5%
コスモス薬品	小売業	最高益達成企業	2.5%
積水化学工業	化学	最高益達成企業	2.5%
ピジョン	その他製品	最高益達成企業	2.5%

・業種は東証33業種分類によります。

上記はファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資環境とファンドの基準価額

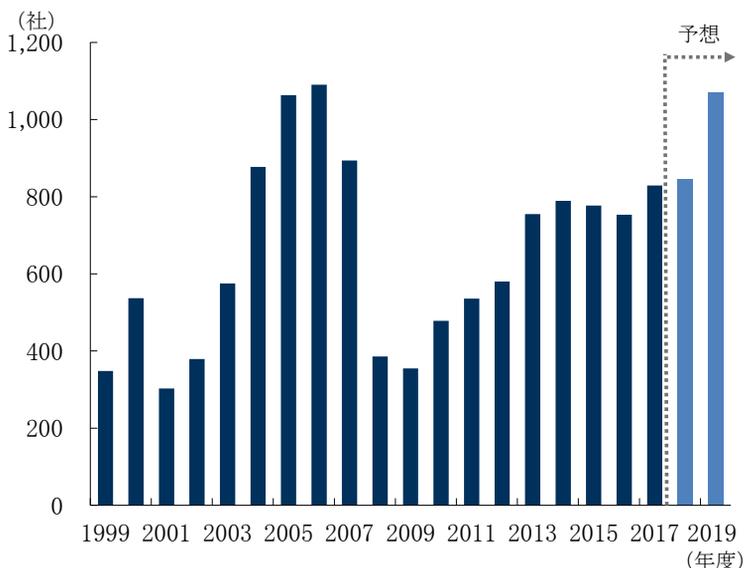
国内株式市場は2018年6月以降、トランプ米大統領が中国の知的財産権侵害に対する制裁を強めると発表し、中国商務省も対抗措置の可能性を示したことから、米中間での貿易摩擦が相場の重石となりました。一方7月には、米国が欧州製自動車への関税撤廃を提案したとの報道から貿易摩擦に対する懸念が和らいだことで上昇に転じる局面もあり、6～7月はほぼ横ばい圏の、方向感に乏しい展開となりました。

上述のような投資環境の中、7月24日に設定した当ファンドの基準価額は8月9日現在、9,801円となりました。引き続き米中間の貿易摩擦に対する懸念から、国内株式市場は一進一退の展開となっていますが、日本企業の2018年度第一四半期(主に4-6月)決算は二桁増益となりそうで、2018年度通期でも企業業績は堅調に推移すると予想しています。また、2019年度には最高益更新企業数が過去最高に迫る水準となる見込みです。7月31日現在ファンドが組み入れている企業の2018年度の予想増益率は約12%であり、東証一部の予想増益率約7%を上回っています。第一四半期決算においては、ファンドの組入銘柄の平均増益率は市場平均を上回っており、順調な進捗となっています。一部の銘柄では、堅調な業績動向にもかかわらず、市場予想に届かないことで短期的に株価が調整されるものもありますが、それらも長期的な成長性は失われていないと判断し、投資をする良い機会であると考えています。

今後とも「野村日本最高益更新企業ファンド(愛称:自己ベスト)」をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

《最高益更新企業数》

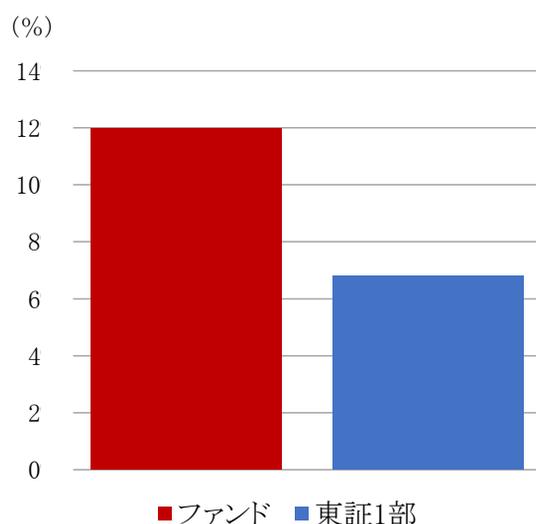
期間: 1999年度～2019年度、年次



対象は過去6期以上の実績データが取得可能な全上場企業、経常利益ベース。18・19年度は野村証券予想、東洋経済予想で補完。2018年6月29日時点。

《経常利益増益率》

2018年度予想



野村証券予想、東洋経済予想で補完。2018年6月29日時点。

上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

ファンドの特色

① わが国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。

② 株式への投資にあたっては、最高益を更新してきた銘柄および最高益を更新していくことが期待される銘柄を対象として、業績動向等の分析に加え、競争力の持続性および経営方針等の定性評価を行ない、投資候補銘柄を選定します。

■ファンドにおいて、「最高益を更新してきた銘柄」は、過去10事業年度において5事業年度以上で経常利益が最高益を更新した銘柄をいい、「最高益を更新していくことが期待される銘柄」は、今後の決算において経常利益が最高益を更新し、「最高益を更新してきた銘柄」となることが期待できる銘柄をいいます。

経常利益の最高益は野村アセットマネジメントが信頼できると判断したデータに基づきます。また、該当銘柄数が減少した場合は、更新事業年度数を見直す可能性があります。

③ ポートフォリオの構築にあたっては、投資候補銘柄について、ESG^{*}への取り組み、市場環境、業績動向、株価の割安性、時価総額や流動性等を勘案して組入銘柄と投資比率を決定します。

※ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ESGに取り組む企業とは…

- ・環境では、二酸化炭素の排出量削減や化学物質の管理
- ・社会では、人権問題への対応や地域社会での貢献活動
- ・企業統治では、コンプライアンスのあり方、社外取締役の独立性、情報開示などに配慮する企業をいいます。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

≪分配金に関する留意点≫

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

野村日本最高益更新企業ファンド(愛称:自己ベスト)

投資リスク

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

《基準価額の変動要因》 基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

●株価変動リスク:ファンドは株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。

お申込みメモ

●信託期間	2023年7月27日まで(2018年7月24日設定)	
●決算日および収益分配	年2回の毎決算時(原則、1月および7月の27日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2019年1月28日となります。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の基準価額
	●ご購入代金	原則、ご購入申込日から起算して5営業日目までに販売会社にお支払いください。
	●ご購入単位	一般コース(分配金を受取るコース): 1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース): 1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 *原則、ご購入後にコースの変更はできません。 *詳しくは、野村証券にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。

課税関係
個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当ファンドに係る費用

(2018年8月現在)

●ご購入時手数料	ご購入代金*に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額	
	ご購入代金	ご購入時手数料率
	1億円未満	3.24% (税抜3.0%)
	1億円以上5億円未満	1.62% (税抜1.5%)
	5億円以上	0.54% (税抜0.5%)
	*ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込)	
●運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に年1.566%(税抜年1.45%)の率を乗じて得た額	
●その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)	
	・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等	
●信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★

http://www.nomura-am.co.jp/



★携帯サイト★

http://www.nomura-am.co.jp/mobile/

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に投資します(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。